

東京都公立小学校家庭科研究会

団体の概要

本会は東京都公立小学校家庭科研究の充実と発展を図り、小学校教育の目的達成の為に研究を深め、各区市研究会相互の連携を円滑にすることを目的とし、主に以下の活動している。

- (1) 家庭科教育に関する研究をする。
- (2) 会員の教養を高め資質の向上を図る。
- (3) 会員相互の連絡と親睦を図る。

研究テーマ

よりよい生活を自ら創り出す子供の育成

研究のねらい

自分の生活をよりよくするために、既習の知識及び技能を基に問題を見だし、課題を設定し、解決する力を養い、主体的に実践する子供を育成するための指導のあり方を研究する。

研究の内容

家庭科の日々の授業改善を目指し、下記の四つの視点を持ちながら、授業研究・実技研修を中心に研究を進める。

- ◆視点1: 児童の系統的な学びを支える指導計画の工夫
- ◆視点2: 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ◆視点3: 学びの成果を次の学習へとつなげる評価の改善
- ◆視点4: 家庭や地域との連携・協働

成果

- 題材の系統性や他教科等との関連を図った指導計画を立て、各区市における授業実践において、目指す資質・能力を明確にし、授業改善を行うことで、学びの質を高めることができた。
- 「何のために家庭科を学ぶのか」を児童に実感させるためのガイダンスについて研究を深めたことで、各題材において児童が自分の成長を実感し、主体的に学ぶ姿が見られた。

課題

学習指導要領に示された資質・能力の育成に向けた主体的・対話的で深い学びの視点からICTの効果的な活用を研究していく。

【東京都公立小学校家庭科研究会
研究発表会】

日時 令和4年2月14日(月) 14:00~

場所 大田区立赤松小学校

代表者：
大田区立赤松小学校
校長 飯島 典子
代表電話：
03(3729)0937